

# 若鷲

ホームページ



上野原中学校学校だより  
第 12 号

令和8年3月25日発行

文責 校長 長谷川英信

## 上中！令和7年度教育課程を修了いたします！ 3学期1・2年生は進級に向け頑張りました！

本日、令和7年度の上野原中学校における教育課程全てを修了いたします。昨年4月8日の始業式、入学式から、全校生徒182名、職員30名で令和7年度が始まりました。学校教育目標「自利利他」のもと、職員一丸となって182名の生徒達を一生懸命指導してきました。至らないところもあったかと思いますが、この1年で生徒達は大きく成長しました。「人のために頑張ることができる人になろう」この願いを何度も生徒達に投げかけ、取り組みました。各学年で取り組んだ行事が終わるたびに生徒達の成長していく姿をしっかりと確認することができ、このことは教師として、この上ない喜びでした。毎回、職員で取組の成果と課題について確認し、次の取組へとつなげていきました。「教育はすぐには結果が出ない」とよく言われます。思春期の生徒達にとって、すぐに素直に両親や教師の話聞き入れ、言うことを聞くなどなかなかあり得ませんが、何度も何度も寄り添って話をし、全てを信じ受け入れ、本人が気づくのを待つことも多かったように思います。教師としては、約束を何度破られても、また信じてあげられるよう自分に言い聞かせて頑張っていた担任の姿もありました。校長としては本当に頭の下がる思いで、その先生のために職員一丸となって頑張っていこうと強い決意をしたことも何度かありました。上中の良さは、生徒が自分で考えて行動するよう全部の取組で生徒と確認する場面があることです。学校のきまりについても守らせる前に、考えさせる場面が必ずあります。行事の取組においても、どんな行事にしたいか教師と話し合う場面があります。だからこそ、自分で気づき、納得して言動できるように教師は支援していくのです。学校教育もだいぶ様変わりしてきました。「生徒の自主性」に問いかけ促すことが求められるようになってきました。しかしながら、生徒はまだまだ発達途中です。多くの経験をさせ、学ばせることが何より大切です。失敗も大きな成長のきっかけとなるのです。我々大人は失敗しないよう多くを話し、トラブルを回避させようとはしますが、トラブルになって初めて気づき考えることでできるといった成長もあります。学校ではむしろ後者の場面が多いと思っています。生徒達はこの1年で様々な経験から成長できたのだと確信しています。保護者の皆様におかれましては、中学校の取組に対してご理解していただき、皆様方の多くの支援があったからこそ、我々職員が頑張れたのだと思います。これまでの温かいご支援とご協力に心から感謝申し上げます。ありがとうございます。また、来年度も新入生を迎え、また新しい上野原中学校を目指し、取り組んで参ります。引き続きご支援をよろしくお願いいたします。本当にありがとうございました。





## 遅くなった1・2年生！来年度は君たちの手で 「さらに素晴らしい上野原中」にしてください！！

「3学期は、卒業・進級に向けた準備の学期です」そんな話をした3学期の始業式。そこには、とても真剣な表情で話を聞いていた1・2年生の姿がありました。3学期が始まると生徒達の活動の様々な場面で、遅しく成長した姿を感じる場面がとても多くありました。特に3年生に贈る会では、生徒会の新執行部の生徒が学年協議会と協力して、4つの部門に分かれ準備を進めていました。2学年協議会が、招待状作成。1学年協議会が、3年生が卒業式でつけるコサージュの作成、新執行部は会の運営とスライドを担当しました。スローガンを「輝色(きいろ)～ありがとうをカタチに～」と掲げ、1・2年生が一丸となって取り組んでいました。生徒達は、3年生に感謝の思いを伝えるために、1・2年合同で合唱に力を入れ、2年生がリーダーシップをとって練習に取り組みました。練習の様子を見ていても、自主的に声を出し、呼びかけることで1年生を力強く引っ張ってくれている様子が見られました。2年生がとても遅しく思えました。さらに、1年生も真剣な表情で大きな声を出して歌っている姿から、来年度の上中が本当に楽しみになりました。生徒達は確実に成長していることを実感しました。さらに3年生に贈る会の中で、来年度会長の石井さんは、3年生に向けこの会の趣旨・ねらいをしっかり伝え、これまでの取組で3年生が卒業した後は、在校生が新入生と力を合わせて伝統を受け継いでいくと、力強く宣言してくれました。とても立派でした。最後の3年生の発表では、1・2年生の気持ちがしっかり伝わったので3年生の合唱では感動し涙する3年生の姿がありました。生徒達による手作りの本当に温かい会となりました。



※表題の中のQRコードを読み取り、是非とも、上野原中のホームページもご覧ください。